

鹿島市障害者基本計画策定委員会（第2回）議事録

日時：平成30年11月19日（月） 15：00～16：30

場所：鹿島新世紀センター2階会議室

欠席 森田剛、三根知起、稗田義雄、木原節子、大坪美由紀

1. 開会

2. あいさつ 有森福祉事務所長

3 議題

（1）第1回策定委員会会議録及び計画案の修正について

事務局説明

修正箇所の内、障害者手帳所持者数の新規取得、返還の年代別グラフの挿入について、過去の異動の内訳が正確でないため、挿入を見送りたいとの提案 → 全員承諾。

－審議・質疑応答－

渡辺委員

3ページで新規や返還の数ということではなく、現実に障害のある子ども達が増えていると文章でも入れたほうがよいのではないか。

事務局

挿入する。

渡辺委員

15ページの福祉教育の観点から、特別支援学校と市内小中学校との交流の場あることを望む。また、体験交流の一環で、特別支援学校ではボランティア講座が開催されているが、そこへの高校生や先生の参加をしていただけたら、理解も進むと思う。

教育総務課

小中学校が主な管轄だが、高校にも呼びかけていきたい。また、職場に持ち帰り、いただいた情報を共有したい。

（1）鹿島市障害者基本計画（案）について（後半部分）

事務局説明

今回は28ページから57ページまでの審議をお願いしたい。58ページからは資料編となっている。

－審議・質疑応答－

小野原委員

59ページのアンケート集計で重要度が高いのが防犯・防災対策とあるが、障害があり、避難が困難な方のために福祉避難所が必要だと思うが、市内ではどこなのか。

総務課

エイブルのいきいきルームを設定しているが、30人の容量ということ、施設的に充実していないことなど、福祉避難所に向いてないのではと思っている。今後、福祉避難所として高校や民間の施設も視野に入れて検討していきたい。

小野原委員

それでは、49ページの項目2に「障害者やその家族のために福祉避難所の充実を図る」などの文章を挿入してはどうか。

事務局

了承

馬場（克）

28ページの項目1のところでは就労移行支援と就労定着がいっしょに書かれているが分けて記載したほうがわかりやすいのではないか。

事務局

ご意見のとおり修正させていただきたい。

馬場（克）

30・46・47ページに精神障害者のアンケート結果が記載されていないが、どうしてか。

事務局

回答の数があまりにも少なかったため、正確な集計にはなっていないと思い、記載していない。

会長

障害毎の結果はあった方が良く思う。

事務局

挿入するようにしたい。

渡辺委員

42ページの移動手段の確保のところ、どういった条件があるのか分からない。記載してはどうか。

事務局

了承

鈴山委員

住宅について、市営の集合住宅に障害者が利用できる部屋があると思うが、介護車等が入っていけるところに設置してほしい。

都市建設課

既存の市営住宅では、配慮できない部分が多いと思う。これから建てる物については、バリアフリーや設置場所などに配慮していきたい。

会長

40ページの項目5でどういった虐待の種類があるのか記載した方がよい。また合理的配慮の文言の意味を用語集に追加してください。

事務局

了承

4. その他

(1) 今後の予定について

- ・市議会への説明（事務局）
- ・パブリックコメントの実施 平成31年1月7日～2月6日
- ・第3回策定委員会

事務局

平成31年2月15日～20日くらいを想定している。

—15:00～16:30—